

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成21年4月号 (第70号)

寝屋川市のイメージアップへ

新年度がスタート

四月から新しい平成二二年度が始まりました。寝屋川市の新年度の一番の目標は「まちのイメージアップ」です。

これまでの「赤字日本のまち」「犯罪が多いまち」「国保料が日本一高いまち」などの暗いイメージを一掃して、明るく夢のあるまちへイメージアップすることが大切です。

ブランド戦略室を設置

寝屋川市では、四月から市役所内に『ブランド戦略室』という新しい部署を設け、市民の皆さんと一緒に「新しい寝屋川ブランドの確立」と「まちのイメージアップ戦略」に取り組むことになりました。
(私は個人的には、大相撲

の「豪華道」も新しい寝屋川ブランドとして売り出してはと考えています)

滞納債権回収も強化

また、滞納債権の効率的・効果的な整理回収業務を行うため、市役所内に『滞納債権整理回収室』を設置し、市税や国民健康保険料、水道料金等の滞納者に対して、今まで以上に整理回収を強化することになりました。

第33回 山さんのミニ市政報告会

- 日時 4月24日(金) 午後7時30分～
- 場所 池田南町公民館
- ◎どなたでも お気軽にご参加ください!

山さんのプロフィール



姓 名 山崎 菊雄 (やまさき きくお)
 昭和24年 富山県氷見市に生れる
 昭和47年～ 寝屋川市に在住
 昭和48年 関西大学法学部卒業
 元・守口市役所職員
 元・若葉町自治会長
 元・池田校区福祉委員長
 元・二中地区社明委員長
 平成15年 寝屋川市議会議員に初当選 (現在2期目)

寝屋川市の定額給付金

三月二七日から振込み開始

大阪府内のほとんどの市町村が4月中旬以降の支給をめざして事務が進められている中で、寝屋川市の定額給付金は、いま大阪府内の中でもかなり先行して事務が進められています。

総額37億円を支給

寝屋川市の支給対象者は約二四三、五〇〇人(約一〇六、〇〇〇世帯)で、支給総額は約三七億円になる見込みです。

三月一〇日から市民の皆さん宛に申請書の発送が始まり、すでに三月二七日から支給(銀行振込)

また、現金での支給は6月ごろの予定で、最終の申請期限は「九月一〇日」となっています。

三月定例市議会

すべて原案どおり可決

三月二日から二四日まで三月定例市議会が開催されました。

そして、平成二十一年度当初予算や平成二〇年度補正予算、条例案など合計三六件の審議が行われ、いずれも原案どおり可決されました。

妊婦健康診査などを充実

三月議会で成立した平成二十一年度予算では、少子化が進む中、女性が安心して子どもを産み、育て易い環境を整備するため、①妊婦健康審査の助成回数を七回から十四回に拡充。②他府県での診査も

助成の対象に拡大。③新たに妊婦歯科診査も実施することになりました。

学校施設の耐震化の促進など

また、子どもたちが安心して安全に学べる学習環境を整備するため、国の補助等を受けながら小学校(8校)と中学

道校(5校)で耐震補強設計を当初の計画を前倒しで実施する校(4校)で耐震補強工事を、また、小学校(11校)と中学ことになりました。

第二京阪アクセス道の整備も

また、平成二十二年三月に完成予定の第二京阪道路(枚方東↓門真区間)の寝屋川市内のアクセス道路の整備についても、本線工事に遅れないように整備を進めることになりました。

西市民センターがフルオープン

四月一日から、総合センター一階の「西市民センター」が、土曜日・日曜日・祝日も9時〜5時半まで業務を行うことになりました(年末年始を除く)。

土曜日・日曜日・祝日でも住民票や印鑑証明の交付ができます(第四日曜日は、戸籍謄本などの交付もできます)。また、納付書を持参すると

エスポール等に指定管理者

市民税や国民健康保険料、水料金などの納付もできます。※詳しくは市役所か西市民センターまでお尋ね下さい。

四月一日から、市立教育センター(高倉一丁目)とエスポール(錦町)の管理・運営が指定管理者のNPO法人に委託されます。

山さんの「コラム」

あなたはどっちが先?

先日、コンビニへ買い物に行くとき、レジの横に「ゆで卵」が置いてあり、久しぶりに買って食べた。そして、ふと昔を思い出していた。

小さい頃、卵は貴重品だった。それでも母親は運動会や遠足には、いつも卵をゆでて弁当と一緒に持たせてくれた。嬉しかった。

私は「ゆで卵」を食べる時はいつも、まず黄身を取り出して横に置いて、白身から先に食べ、後でゆっくり黄身を食べるのが癖だった。

それを見て、いつも兄は「黄身が嫌いだったら、俺が食べてやろうか」と僕をからかった。

あれからもう何十年たっただろうか。美味しいものは後で食べる癖は孫にも遺伝しているようだ。

孫も、お皿に盛られた嫌いな野菜を先に食べて、後で嬉しそうにお肉を頬張っている。



私も 市民の皆さんが
安心して楽しく暮らせる
まちづくりを目指して
頑張ります